

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

# ほっかいどうの社会保障

2021年4月16日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

## 75歳以上の医療費値上げ法案も 国会審議入り 年金支給日宣伝 「知らなかった」「困ります」 撤回署名集まる



菅自公政権は、国の医療給付費を抑制するため、今国会で医療保険や医療提供体制などの改悪法、さらにデジタル改革法を成立させようとしています。

入院ベッド削減などの医療法等改悪案やデジタル改革法案は審議入りに続いて、75歳以上の医療費値上げなどの健康保険法等の改悪法案も審議入りしました。

### 短時間で81筆の署名 **札幌市西区**

4月15日の年金支給日に合わせて、道内各地の年金者組合が「75歳以上の医療費負担2倍化反対」などの宣伝署名活動を行いました。

札幌市西区の地下鉄琴似駅周辺では、組合員が大型ポスターを身に着けるなど、通行人の注目を集め、「値上げ

については知らなかった」「これ以上の医療費の負担は困ります」など次々に署名が集まり、約1時間で81筆でした。改悪案を知らない方が多いです。内容を知らせ、改悪させない取り組みを広げましょう。

## 病床削減推進等医療法改悪案 VS 国民のいのちと健康を守るための署名

コロナ災害で、病床数が足りず医師等の医療従事者の労働が大変になっている中、「病床削減推進や医師労働の強化などの医療法等の改悪案」が、自民公明の与党の賛成で衆議院を通過し、現在、参議院で審議中です。

今求められているのは「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための国会請願署名（いのち署名）」の要請項目です。

医療機関や介護事業所の職員の定期的なPCR検査などのコロナ感染対策はまったなしです。道医労連は、5月12日の看護の日までに、医療従事者の処遇などの抜本的な改善を求め、当日は白衣で大行動を予定しています。4月16日には、札幌市中心街で、「#看護師に定期PCR検査もせず五輪かよ」との横断幕を持ち、夜勤明けの看護師などが、コロナ禍での劣悪な労働実態や定期的なPCR検査など抜本的な感染対策の必要性を訴えました。マスコミも注目しテレビニュースなどで報道されました。



## デジタル改革法案 民医連や民商 危険性や問題点のチラシで学習宣伝

世界では、個人番号・マイナンバーの制度の欠陥が噴出！見直し広がる

人権侵害として撤回  
ドイツ  
オーストラリア  
フランス  
ハンガリー  
イギリス

憲法違反との判決

人権侵害  
NO

制度の見直し  
アメリカ  
韓国

なりすましによって毎年数兆円の被害が発生。国防総省が共通番号の使用をやめるなど、見直し広がっています。

他国のスパイをあぶりだすために共通番号制を導入。しかし、なりすましや情報流出が多発。現在は、制度ごとに番号を分けるなど、見直しがすすんでいます。

個人情報企業の提供、社会保障費の抑制と国民負担増、「監視国家」につながるデジタル改革法案も、自民公明の与党の賛成で衆議院を通過し、現在、参議院で審議中です。民医連や民商は、マイナンバーや法案の問題点などを解説したチラシを使い、学習、宣伝など反対の取り組みを広げています。

(右図・全商連のチラシから)